

## 解答

一 ① 出資 ② 当事 ③ 所感 ④ 源泉 ⑤ 清算

二 ① はたし ② あび ③ かもし ④ いれる ⑤ かむ

三 問一 A エ B オ C イ

問二 (例) 小説の執筆依頼に応じる気はないこと。

問三 (例) 精神的に苦しい読者を救う力を秘めたもの。

問四 X ウ Y エ

問五 (例) 父への想いを小説という形で届けたかったが、その死によって頓挫した。が、身体の中に父の遺伝子を感じることのできる父に手向けるために続きを書く決意をしたこと。

問六 イ

問七 オ

問八 ア

四 問一 A カ B オ C イ

問二 オ

問三 エ

問四 (例) 作品の捉えられ方は変化するから。

問五 ウ

問六 (例) 人は目に見えるものばかりを求めること。  
目に見えないところはわかりにくいこと。

問七 ア

問八 (例) 作品を展示するにとどまらず、作家が投げかける問いを共有し、届け方や出会い方を工夫し、多様な要素を接続しながら、従来とはちがう、新しい伝え方を考えること。